

## シリーズ 心の経営で開く21世紀

アベノミクスの支持を背景に自民党の大勝利に終わった参院選。景気回復に対する国民の期待感の表れだ。確かに円高は正や株価上昇で、輸出産業を中心とした一部の大企業の業績は上方修正に向いているとはいえ、日本経済を下支えている中小企業の現状は、予想以上におもわしくない。非破壊検査(大阪市西区北堀江1の18の14)の山口多賀司社主に、最近の中小企業の現状と今後の政策要望を軸に、この国の再興について幅広い視点から率直な考えを聞いた。

(聞き手は大阪支社編集局長・宇居章)

# 企業経営の不安を取り除き、その上で積極的な政策展開を

## 「中小企業のエネルギーコスト不安を解消せよ」

―参院選は予想通り、自民党の圧勝で終わりました。今後をどう見ますか。

「このあすねじれが解消できたことは歓迎すべきで、これからは自民党も、積極的に政策の展開を図ってほしいというのが正直な心境だ。ただ国内問題が山積している中で、どう解決していくのか、関心もあるし、解決できるのかという不安もある。いずれにしても、国民生活の安定、つまりは景気の回復というところになるが、早くこれを作り上げて企業や国民に安心できる環境を築いてあげることが大切だ」

―企業経営者の期待も高いものがありますね。

「民主主義の時代と違って、明るく、期待感が持てるようになった。ただ大きな前進だと思ふ。民主党政権は中小企業の一経営者として、明日のことを考える余裕もいほど戸惑い、疑心暗鬼の日々が続いた。結果的に思いついた経営も、設備投資もできなかった。自民党になってから、設備も田高は正し、株価も上昇してきた。何となく新しい時代が描かれた。デフレがある程度解消されて日本の景気も回復のめどが期待感がある。企業も動き出すタイミングを探っているようです」

「経営者も、今までのような後ろ向きな経営じゃなく、この時代を生きていくための何かを作り上げていく何かをやろうという意気込みができてきた。これは間違いない。ただ、実態経済に依然として大きな変化はあきまじい。」「株価は上がった、田高も解凍されてきた。日本の輸出に対してはプラス効果ができた。事実、国内の景況にあらぬ面でプラス効果が出てくる期待していたが、ものごとには簡単に運ばない。大手企業の3月期決算をみても、いいのは自動車関連だけで電力や家電で化学をはじめ多くの企業が赤字。これで中小企業が黒になるはずがない。中小企業も大企業が潤っていることによって活性化する。大企業が四苦八苦しているところ、中小企業だけがプラスになることはありえない」

―大企業以上に中小経営者は厳しい状況にあるということですか。

「非常に悪い。言うまでもなく日本の会社の90%以上を占めているのが中小企業。小売業を含め業態はさまざまだが、例えば中心となる部品加工などの製造業。最大の要因は製造コストが上昇してしまった。理由の一つが電気料金の値上げだ。中小企業の製造コストのうち最大のウェイトを占めるのが電気代。昔は件数だったが、各業は合理化、自動化で持ちこたえ、さらに余剰人員を削減してきた。このためいまは人件費コストではなく、エネルギーコストが一番の負担になっている。中小企業の利益はせいぜい3〜4%。そこに10%近い電気料金の値上げが実施されてはたまらない。競争力を大きく損なうことになる」

「第1の要因は、安定供給に対する不安。電力供給の継続性に対する懸念だ。停電のリスクはめげない。原子力発電を一斉に止め、高い液化天然ガス(LNG)で古い火力をまわして発電している。関係者は、老朽化した火力発電設備にトラブルを発生させないよう必死でやっている。こうした生の現場をみてほしい。100万ボルト級の火力が一基とまった瞬間。そういう恐れが多分にある。コストプラスをきへの不安が湧きあがっている」

「さらなる要因はあります。」「様々ではないが田安デメリット。田安には損得面あるものだが、田高3年連続した、中小製造業も多くは、田高に付随するためにパツや材料・素材の国際調達を進めてきた。これがいま田安になってしまっている。海外購入部品が高額になってしまっている。田安によって製造コストが上昇しているところだ。わかりやすいのが国際収支の赤字だろう。もともと足を見られて高いLNGを買っているわけだが、ここまでの急激な田安で赤字が膨らみつつある。このことがガソリンにも影響し、ガソリン金まで値上げされてしまった。」「こうした状況を踏まれば、中小企業の業績好転は難しいといえますね」

## 非破壊検査社主 山口多賀司氏に聞く

「株価が上昇して確かにマインドは好転するが、大企業が潤って、中小企業は困っている。株主の思惑はほとんどない。株式に突込む中小企業経営者はそんなにいない。本業に専念している中小企業経営者にとっては、株主が上がっても直接的な影響はないといえる。田安もコストが上がってしまったから手放しで喜べるものではない。むしろ中小企業の製造コストを

圧迫するというマイナス面が色濃く出ているのが実態だ」

「こうした状況を打破するためには何かが必要と考えますか。」「根本的に原発を止めたことが大きい。国が思想的、あるいは感情的な反原発になびくのは問題だ。わが国の経済と国民生活にとって、一番重要なことはエネルギーの安定供給にある。東日本大震災を当てた地震学者はいない。ところが民主党政権の菅首相は、30日以内に87%の確率で東海大地震がくるということで、中部電力浜岡原発を停めてしまった。原発の安全性を追求しない限りは、稼働させないという判断は構う。だが同時に、原発に代わる日のエネルギーはあるのかといった」

「再生可能エネルギーを増やすということでした。」「いま電気は量だけでなく、質と継続性が必要とされている。電圧が上がったり下がったりしては使いものにならない。量と質と継続性が満たされて初めて企業や生活の役に立つエネルギーになる。無資源国家がまていくには、」

## 「消費税増税は実体経済を把握してからの判断を」

「一方で、ちゃんと電力は供給されているのだから、無理して原発を稼働させる必要はないという意見もある。」「実態を知らないから言える言葉だ。24時間体制で電力会社は頑張っている。頭が下が。まさに綱渡り。サカサの芸とかわかるか。こうした話のひとつも世の中に出ていない。原発が停まっても何問題ないと言っているのは、そこにある現実を知ろうとしないことでもない主張だ」

「稼働させる、させないの問題以前に、火力のフル稼働に伴うLNGの購入で、これだけの国際収支の赤字もたらす。さらに電力会社が赤字経営に陥った現実と向き合う必要がある。地産地消として、電力会社やガス会社の健全性が損なわれてしまっている。活性化はおぼつかない。ここを手直ししないままでは、3歩の矢も何もない。電気の量と質と継続性を確保して、中小企業の不安を除去したうえで、景気対策の実行をはかると。まずは、政府は原発再稼働に向けて手を付けるべきだろう」

「政府の再稼働に対する姿勢は明確ではない。こうした組織に日本を左にされては困る。メンバーも変えて前向きに取り組んでももらえるだろうという期待感はある。何も進んでいない。着実な景気回復を呼び込むために、健全性の高い原発再稼働に着手する以外はない。足もをきれいにして、この国を安定化させてもらいたい」

「政府は秋の経済状況を踏まえて来春の消費税率引き上げを実施する予定です。」「消費税率をいましていいけない。マイナスムードになっている。田安によって素材、エネルギーだけでなく、食料品などの日用品まで値上げに動いている。こうしたモノの値上げムードのなかで税率を上げたら、景気の足を引っ張ることになる。数値だけをみて判断するのはなく、実態経済の動向をよく把握して、そのうえで判断して

原因がある。そこを見極めないといけない。本体はしっかりと。津波による電源喪失で冷却機能がなくなった。そういうことを冷静に判断しないといけない。健全性が評価されたものを使いながら、将来のエネルギーを検討していくべきだ。そういうことがなぜわからないのか、残念でならない。自民党も民主党も市民社会のニーズが反原発にあると思っているようだが、それは全違う。今の市民社会とは複雑怪奇、多様なものだ。例えば東日本大震災で、すべての人たちは犠牲者、被害者に同情しているにもかかわらず、いざだれかの山をどこかの地域に移そうとする、指定を受けた地域住民の猛烈な反対運動が起こされ、がれきの持ち込みをすべて拒否する、本当にわからない現象が生じている。これが市民社会の実態である。これはある著名人も言っている。ですから私は市民社会のニーズなどという妄想にとらわれず、人間の英知で作り出した原子力発電を積極的に再稼働させ、国民生活の不安をまず取り除くべきと考えます」

「3本目の矢では、企業は設備投資を促進する政策が盛り込まれます。」「企業は投資できなくて困っている。景気が悪い、明日が読めない、中小企業も明日の投資を控えている。設備投資に対しては、税負担を和らげるようになるだろうが、積極的に投資する企業が何社あるのか。投資意欲のないところに減税したて意味がない。投資マインドが向上するような経済政策を作ってからやるべきその政策だろう。仲間の中小企業経営者も同じように言っている。投資環境をどう改善していくか決定的に、民営と同じようなところをのりかた、ちょっと心配になってくる。そのためにも企

「3本目の矢では、企業は設備投資を促進する政策が盛り込まれます。」「企業は投資できなくて困っている。景気が悪い、明日が読めない、中小企業も明日の投資を控えている。設備投資に対しては、税負担を和らげるようになるだろうが、積極的に投資する企業が何社あるのか。投資意欲のないところに減税したて意味がない。投資マインドが向上するような経済政策を作ってからやるべきその政策だろう。仲間の中小企業経営者も同じように言っている。投資環境をどう改善していくか決定的に、民営と同じようなところをのりかた、ちょっと心配になってくる。そのためにも企

「3本目の矢では、企業は設備投資を促進する政策が盛り込まれます。」「企業は投資できなくて困っている。景気が悪い、明日が読めない、中小企業も明日の投資を控えている。設備投資に対しては、税負担を和らげるようになるだろうが、積極的に投資する企業が何社あるのか。投資意欲のないところに減税したて意味がない。投資マインドが向上するような経済政策を作ってからやるべきその政策だろう。仲間の中小企業経営者も同じように言っている。投資環境をどう改善していくか決定的に、民営と同じようなところをのりかた、ちょっと心配になってくる。そのためにも企

## 「働く人が安心して暮らせる社会に」

「矛盾といえは生活保護手当ての問題があります。」「生活保護パートで働く人々の生活保護受給者の収入が多い。こんなことがまかり通れば、汗水流して働いている人々。もちろん生活保護手当てが必要だと言っているのではない。ただいまの支給の実態が本当に適切なのか。たとえば年受給者の生活保護支給を見直すなど、できることはあるはずだ。働く人が住みやすく幸せな生活を送れる国にしたいといけなく、働かずとも、ゆとりのある生活ができるというのが理解できない。日本はちゃんとおかしくないか」

「一歩に政策矛盾があります。」「少子化問題もいかり。国は税金を使ってバブメントばかり考えている。支給もいかり。一番の問題は、国民がわが子が生まれ育つ、これからの世の中はどうなるのか不安を抱えていることだ。明日の将来を見通せないなかで、安心して子供を産めるわけがない。さらに人々に、買ってもらう、国民の購買力をもち上げようとして多様な政策を打ち出している。ところが将来不安が払拭されないなかで、多くの国民は預金を崩すことはできない。12

原因がある。そこを見極めないといけない。本体はしっかりと。津波による電源喪失で冷却機能がなくなった。そういうことを冷静に判断しないといけない。健全性が評価されたものを使いながら、将来のエネルギーを検討していくべきだ。そういうことがなぜわからないのか、残念でならない。自民党も民主党も市民社会のニーズが反原発にあると思っているようだが、それは全違う。今の市民社会とは複雑怪奇、多様なものだ。例えば東日本大震災で、すべての人たちは犠牲者、被害者に同情しているにもかかわらず、いざだれかの山をどこかの地域に移そうとする、指定を受けた地域住民の猛烈な反対運動が起こされ、がれきの持ち込みをすべて拒否する、本当にわからない現象が生じている。これが市民社会の実態である。これはある著名人も言っている。ですから私は市民社会のニーズなどという妄想にとらわれず、人間の英知で作り出した原子力発電を積極的に再稼働させ、国民生活の不安をまず取り除くべきと考えます」



山口多賀司氏(非破壊検査社主)

「何か噛み合っていない印象がありますね。」「安倍首相が原発の売り込み行動であちこち飛ぶ、回るのイメージが、自らのところは停め、おいて、日本の原発を使ってくれといわれても、それが買のか。そういう矛盾がいろいろある中で露呈しつつある。あまにも無造作に、技術開発にトフルは付きもの。それを乗り越え、よりよいモノを作っていく姿勢、それが技術開発の本来姿だろう。トフルが起きたから諦めるなんては進歩はない。トフルが起きたからこそ、安全技術を極めることが必要だ。諦めた日本は原発技術は後進国だ」

「これは売れるはず。ただ基本的には良いモノを安く供給できる体制を作っておかないと、農産物の先行きは暗い。おいしいお米をもっと輸出したいはずだ。どこの国の企業でも競争しているわけだから、農産物を例外視するのは難しい。ある程度競争しながら、質も上げて、自給率もあげていく方向が望ましい。食糧自給率が39%(カロリーベース)ではいけません」

「最後は日中、日韓の関係悪化による今後のアジアへの影響をどうみますか。」「正社員早い段階から中国に合併拠点を設けてきた経緯がある。中国技術者を毎年10人、10年間受け入れたことももある。その頃中国人は日本をすくすく尊敬していた。その時代に比べていまはなんでもかんでも弱い日本になったのか」といふ思いがある。われわれが進出したのは、日本メーカが次々に現地進出し、その過程で技術、ノウハウをかなり取られてしまったことが影響しているのか、中国は日本から学んだものが何もないようになってしまったのか、それではない。日中韓は兄弟のようにならなくていい。また国内政治も自民、民主の2大政党が強い政治力を発揮し、強い日本を築いてほしい」